

YIA 会員だより 2021年8月号

発行 ; 吉野川市国際交流協会・広報部(Tel22-2271,Fax22-2270)

第200号 ホームページ URL <https://yia2020.net/>



【8月以降の活動予定他】

〈ぶどう狩り〉

8月22日(日) 13:30～ 山川ブドウ園

〈定例理事会〉

8月28日(土) 10:00～ 文化研修センター

◆【祝】YIA会員だより200号! 瀬尾 規子

毎月発行しているYIA会員だよりが、2021年8月号で200号を迎えました。200号を記念して、歴史を振り返ってみたいと思います。YIA会員だより第1号は、2004年10月に発行されました。2004年10月1日に麻植郡の4カ町村(鴨島町、川島町、山川町、美郷村)が合併して吉野川市が誕生し、それに伴い、鴨島町国際交流協会の組織を継承して吉野川市国際交流協会が設立されました。設立とともに、YIA会員だより第1号が発行されました。

会員だよりの歴史は、鴨島町国際交流協会(KIA)時代に遡ります。KIA会員だよりは、1996年11月にスタートしました。当時、私は副会長をしており、会

員だよりの編集と発行を担当しました。その時の書き出しのメッセージに思いがこめられているので紹介したいと思います。

『菊の香が、秋の深まりを感じさせるこの頃ですが、会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。この度、会

ら、たくさんの情報が寄せられています。今後、これらの情報を出来るだけ多く、皆様にお届けしたいと思います。』

YIA会員だより第1号に掲載された活動予定は、11月14日に実施した「国際交流バスツアー(岡山農楽公園ドイツの森クローネンベルク)」でした。岡山城や瀬戸大橋の与島も観光しました。11月には徳島県の委託を受け日本語指導ボランティア養成講座を実施しました。12月には吉野川市国際交流協会設立パーティー&ガイドブック出版記念パーティーを開催しました。振り返って見ると懐かしい思い出が詰まっています。



2004年11月の国際交流バスツアー

時代とともに、郵送からメール配信に変わってきましたが、会員だよりは、組織と会員をつなぐ役目と活動を記録する役目を担っていると思います。これからも、最新情報を会員の皆様にお届けし、新たな歴史を刻んでいきたいと思っています。よろしくお祈りします。

YIA 会員だより 2004年10月号

発行 : 吉野川市国際交流協会・広報部 (TEL: 0841-71-1041, FAX: 0841-71-1040) ホームページURL: <http://www.yia.or.jp/guide/index.html>

<活動予定>

●国際交流バスツアー(岡山農楽公園 ドイツの森クローネンベルク)参加です。当日はガイドブックを贈呈いたします。今年度は新型コロナウイルス感染症の発生により、ご参加ができません。参加ご希望の方は、お申し込みください。お申し込みは、お申し込みください。

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

●11月14日(日) 10:00am-12:00pm
●11月14日(日) 13:30am-15:00pm
●11月14日(日) 16:00am-17:00pm
●11月14日(日) 18:00am-19:00pm

会員だより 第1号

員の皆様とのつながりをより密接にするため、毎月「KIA会員だより」を発行することになりました。国際化が進む中、事務局には、外務省初め、TOPIA(徳島県国際交流協会)、県内外の国際交流協会などか

◆日本語スピーチ・コンテストを開催 萩森健治

日本語教室受講生による第1回「日本語スピーチ・コンテスト」を文化研修センターで7月11日に開催。

市生涯学習課、YIA 会員、受講生、発表者の関係者など51名が参加しました。

まず、会長の萩森がスピーチ・コンテスト開催の趣旨と日本語教室の紹介。続いて、4名の発表者が各自6分間のスピーチを行いました。

発表者	発表タイトル
グエン ティ タム (ベトナム)	日本が大好きになり、 ずっと日本にすみたい
ワライラク トンミー 通称：チャー (タイ)	日本語教室の私の家族
インタン プトリ アンデラ (インドネシア)	新型コロナは悪いこと ばかりじゃない
フラディナ プトリ ナナ (インドネシア)	徳島を楽しみながら、 夢を実現できたらいいな

審査員長は、徳島大学国際センターの清藤隆春先生にお願いしました。先生は、日本語教室にも再々来校され、ベトナム人受講生の宗教感や生活などについて調査研究をされています。

審査員は、日本語講師の高田さん、真鍋さん、細谷さん、理事の羽山さんが担当しました。

タムさんは、二人の子どもをベトナムに残して来日し、仕事の苦労や日本語教室で頑張ったことを涙ながらに発表。チャーさんは、来日後の寂しさに耐え、日本語教室で居場所と家族を見つけたことをジェスチャーと笑顔いっぱい発表。インタンさんは、コロナで家族や友人が新しい仕事を始めたことなどホットな話題を提案。ナナさんは、日本に来たきっかけや、日本での楽しみ、帰国後にレストランを開店する夢を語り



ました。また、インタンさん、ナナさんは、インドネシアの踊りを披露。地方の生活や宗教行事などを表したような楽しそうなすばらしいダンスでした。

休憩後、審査員の講評が行われました。真鍋さんは、「タムさんは、自分のことを中心に話したが、多くの日本語学習者の役に立つ。徳島県日本語弁論大会では、大きな声で発表してください」。高田さんは、「チャーさんの笑顔が良い。日本で家族ができて元気になれた。心の持ち方で、人生を前向きに変えた」。細谷さんは、「インタンさんの発表は、主張がはっきりしていた。話すスピードも適切でした」。羽山さんは、「ナナさんは、1年半の日本滞在で日本語スピーチへのチャレンジは晴らしい。夢に向かってさらなる学びを応援しています」とのこと。

最後に、清藤審査員長からは、「タムさんは、感情を言葉に載せるのがとても上手。チャーさんは、笑顔とジェスチャーが素晴らしいし、さすが努力家。インタンさんは、発音、イントネーションが非常にナチュラルで、工夫次第でまだ伸びる。ナナさんの“経験したことを夢につなげる”こちらが勉強になりました。」との総括講評をいただきました。

表彰式では、全員に優秀賞の賞状とささやかな賞金が授与されました。なお、タムさんとチャーさんは、7月18日に開催された徳島県日本語弁論大会に出場しました。



◆日本語弁論大会を応援して 井口和代

徳島県国際交流協会主催の日本語弁論大会に、鴨島の日本語教室から今年も二名の技能実習生が出場しました。ベトナム出身のタムさんとタイ出身のチャーさんです。

私がタムさんに会ったのは、5年前。控えめな笑顔が印象でした。それから数年、仕事が忙しかったようで、私がタムさんに会う機会はほとんどありませんでした。しかし数ヶ月前、今年の弁論大会に出場したいということで、タムさんの原稿を読むところからまた交流が始まりました。一緒に原稿を考え直したり、発音の練習をしたりしながらの数ヶ月。

そしてこの7月18日が、本番だったのです。

当日会場に着くと、白いワンピースに身を包んだタムさんが現れました。ほんのりお化粧もして、とてもきれいでした。

「タムさん。あそこの席で応援しているからね」

「はい」

そう言って控室に向かうタムさんには、笑顔が見られ、またいい感じで高揚感もあり、かなり安心しました。そしていよいよスピーチです。

私は胸が熱くなりました。それはなぜかと言うと、感情をあまり表に出すのが苦手なタムさんが、一緒に練習したジェスチャーを、一生懸命にやっていたからです。決しておかげさではない、控えめな控えめなジ



ェスチャーでしたが、私はそのタムさんの心の内を思って、本当に本当に胸が熱くなりました。

本当によく頑張ったと思います

練習の成果を出し切り、これまでで最高の弁論だったと思います。私の中ではタムさんが最優秀賞でした。ありがとう、タムさん。



表彰状の授与



左から5人目が私（井口）、中央の白服がタムさん、赤服がチャーさん



スピーチ指導の横山さん（後列左）と私（後列右）チャーさん（前列左）、タムさん（前列右）

YIA 定例活動 他

◆日本語教室：日本語で教えています。講師募集中！

【鴨島教室】 毎週日曜日 13:30~15:30 【山川教室】 毎週日曜日 10:00~11:30

お問合わせ先：萩森健治 ☎0883-24-8653